

令和5年度 前期卒業証書授与式 式辞

夙川に吹く風にも、朝夕と秋の気配が感じられる爽やかな今日の佳き日、PTA会長様をはじめ、ご来賓の皆様、保護者の皆様のご出席を賜り、ここに令和5年度兵庫県立西宮香風高等学校前期卒業証書授与式を挙行できますことは、この上ない喜びであり、心より感謝申し上げます。

ただ今、卒業証書を授与いたしました4名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。今日の卒業の日を迎えるまでには、必ずしも楽しいことばかりではなかったと思います。時には悩み、時には自信をなくし、希望と目標を失いかけた日もあったことでしょう。それでも、挫けることなく初心を貫き、今、新しい道を求めて本校を巣立っていく日を迎えたみなさんに対して、深い敬意を表したいと思います。

本日のこの喜びは、卒業生皆さん一人ひとりの努力の結果であることは言うまでもありませんが、皆さんが今日あるのは、いつも支えてくださったご家族と、先輩や友人等周囲の方々のお力添えのお陰であるということ、決して忘れてはいけません。皆さんが、確かな成長を遂げた証として、是非、ご両親をはじめお世話になった方々に対して、感謝の気持ちを率直に伝えてもらいたいと思います。また、本校の教職員も、単に目先の事だけでなく、皆さんの将来のことを考えて叱咤激励してきました。人としての生き方、あり方に対する懸命の指導があったことを、心に留めておいて下さい。

今日の日を待ち望んでこられた保護者並びにご家族の皆様、本日は誠におめでとうございます。時にはぶつかり、共に悩み、励まし、喜んだ高校生活であったのではないかと拝察いたします。立派に卒業の日を迎えられた姿に、感慨もひとしおのことと存じます。ご卒業を心からお慶び申し上げますと共に、これまで学校が賜りましたご理解とご協力に、深く感謝申し上げます。

さて、卒業生の皆さんがこれから迎える時代は、知識の吸収だけでは活躍できない、自分で新しいものを創り上げていかなければならない時代といわれています。同時に激しい変化が短いスパンで起こり、それに柔軟に対応する力を持たなければなりません。そのような社会を背景に、今日、卒業という新たなスタートラインに立ち、それぞれの道を歩むこととなります。自分の夢に向かって大きく羽ばたいてゆく皆さんに、これからの社会を生きていく上で、身につけてほしい2つのことについてお話します。

1 つ目は、これからも学び続けることを忘れないでほしいということです。IT の発展や価値観の多様化、そして 2019年以降の新型コロナウイルス感染症拡大をきっかけとして、仕事に必要なスキルが大きく変化しつつあります。また、「今後多くの仕事が AI に入れ替わる」と危惧される中、急激な生活環境の変化とともにビジネススタイルも変化しています。2017年にオ

ックスフォード大学のマイケル・オズボーン教授が「2030年に必要とされるスキル」という論文を発表し話題になりました。その中で、120種類の知識・能力をランキングにし、最も必要な能力第1位になったのは「戦略的学習力」というものでした。それ以来、この能力が全世界で注目されるようになりました。

「戦略的学習力」とは、新しいもの学ぶときに、よりよい方法を考え、ムダのない手順で身に付けるということです。これからの時代は社会がめまぐるしく変化し、次々に新しい技術が生まれ、それを短時間で身に付ける必要性が生じます。そして、必要な技能をすばやく身に付けるには、どうすればよいかを考える必要がでてきます。これを実践するには、目の前の知識だけではなく、様々な分野について学び、そして新たな発想を生み出していくことが求められています。これは AI やロボットにはできない人間ならではの能力です。卒業生の皆さん、卒業後も常に「学び続ける」こと、そして学んだことを活かして「行動する」ことを忘れないでください。

2つ目は、心豊かな人になってほしいということです。先程説明した論文で、最も必要な能力第2位になったのは「心理学」でした。AIの技術は年々進化しており、将来 AI に奪われてしまう仕事も出てくるかもしれません。しかし、AI に奪われないものは、他人の感情を察する能力です。感情を必要とする仕事は、AI技術が進化しても取って代わられることは考えられません。また、人は一人では生きてはいけません。様々な人間関係の中で生きています。困難にぶつかった時、人と人とのつながりの中で解決されることも多くあります。人への思いやりは、他人を幸せにするだけでなく、自らも幸せにします。これからの予測不可能な社会を生き抜く最大の武器は、「思いやりの心」だと思います。ですから、皆さんには、温かい思いやりの心を大切に、豊かな人間性を備えた人になってほしいと思います。

卒業生の皆さん、いよいよ本校を巣立つ時がきました。これからの人生、必ずしも順風満帆とは限りません。しかし、社会は必ずみなさんの活躍を必要としています。どうか、本校で培った諦めない精神を礎に、自分の可能性を信じて、たゆまぬ前進を続けてください。みなさんのご健康とご多幸、そしてこれからの活躍を心より祈念し、式辞といたします。

令和5年9月29日

兵庫県立西宮香風高等学校長
桑田 圭介